

LUXGO WORKS 2026

AIで、作って、 動かして、**渡す。**

社員1名で2つの事業を回している、AI業務自動化の実運用例です。
ここに載っているものは全部、いま自社で毎週動いています。

LUXGO株式会社 代表取締役 中川慶悟 | luxgo.jp/works



現役エンジニア経営者。実装まで自分でやります

LUXGO株式会社 代表取締役。学習塾向けSaaS「E-Space」（iOS / Android / Web / サーバー）を自社開発・運営しながら、東京・浅草橋で子ども向けプログラミング教室を経営しています。

この2事業を、Claude Code ベースの **AIエージェント約20体** と業務プラグイン、週次の自動実行で **実質1人** で回しているのが最大の特徴です。

できること

- 業務の棚卸し → AIに乗る形への翻訳（SOP化）
- 「AIが下書き・人が承認・自動で配信」の仕組みづくり
- 社内ツール・小さなWebアプリの短期構築
- データを社外に出せない場合のローカルAI構成
- モバイル / Web / Firebase / Stripe の開発

外部企業への納品実績はまだありません。掲載しているのはすべて自社で実運用中のものです。

自社で毎週動いている、**実測の数字**

ブログ記事1本（執筆～公開）

8時間 → **1.5** 時間

SNS投稿5本の作成

2時間 → **10** 分

週次レポート作成

3時間 → **0** 分

運営体制（社員数 × 事業数）

1 名 × **2** 事業

週次で無人運転している業務

SNS投稿ドラフト・ブログ制作・KPIレポート・営業案件の取り込み・週次ダイジェスト

人が触るのは「承認」だけ

AIの出力は GitHub の Pull Request として届き、人がマージした分だけ世に出ます。
誤送信・暴走を構造で防ぎます

公開しているもの

OSSアプリ Koe（MIT）／社内ツール集
StudioKit／技術ブログ（日英）

数値は自社運用の実測値です。業務内容によって効果は変わります。

共通の型：AIが下書き、人が承認、あとは自動

AI

① AIが下書きを作る

毎朝10:00、SNS投稿5本・お知らせ文・返信案などが Pull Request として届く。エージェントは業務ごとに役割分担。

✓

② 人が確認して「承認」

人が触るのはここだけ。直したければ PR 上で修正。承認されなかった下書きは世に出ない。

G

③ 投稿・転記・記録まで自動

マージをトリガーに自社サーバーの CI が投稿し、投稿記録をコミット。失敗は Slack に通知。

なぜこの型か

AIの出力は必ず人が検収する前提で設計すると、「AIが勝手に投稿した」「間違った文面が顧客に届いた」が構造的に起きません。承認履歴が Git に残るので、後から追えます。

使っている道具

Claude Code / Agent SDK

GitHub Actions (セルフホスト)

Python / Node.js

Gemini (画像生成)

Firebase

Slack 通知

Ollama (ローカルLLM)

AIエージェント組織で 2事業を1人で運営

困りごと 社員1名で SaaS の開発・運営と、実店舗教室の集客・運営を同時に回せない。

作ったもの 秘書・PM・開発・リサーチ・マーケなど役割別のエージェント約20体と、業務手順をまとめたプラグイン群。週次の自動実行で回る仮想組織

技術 Claude Code (agents / skills / hooks)、Routine による定期実行、Obsidian をナレッジ基盤に

ポイント エージェント＝人格・窓口、プラグイン＝業務SOP、と分けて管理。人が増えても引き継げる形

1名 × 2事業（SaaS＋実店舗教室）を運営中



SNS投稿を「承認するだけ」に

困りごと 毎週の X・Threads 投稿を書く時間がない。
かといって AI に勝手に投稿させるのは怖い。

作ったもの 毎朝10:00に下書き5本を Pull Request で届け、マージした分だけ3時間おきに自動投稿するパイプライン。投稿記録もコミット、失敗は Slack 通知

技術 Claude Code Routine、GitHub Actions（自宅Macのセルフホストランナー）、X API v2 / Threads API、トークン自動更新

ポイント 本文にURLを入れずリプライに置く等、運用ルールをプロンプト側に固定。2アカウント同時運用

2時間 → **10分** SNS投稿5本の作成にかかる人の時間



ブログ1本を8時間から1.5時間に

困りごと SEO記事を書き、サムネと図解を作り、日英で公開し、SNSに展開すると丸1日消える。

作ったもの 公開カレンダーから未公開テーマを1件取り、日英の記事HTML・サムネ・本文図解・SNS投稿5本・SEOセルフレビューを一括生成してプレビュー付きPRにするパイプライン

技術 Claude Code plugin、Puppeteer（サムネのテンプレ描画）、Gemini（図解生成）、Firebase Hosting

ポイント サムネはテンプレ固定でブランドを崩さない。画像生成AIは本文図解にだけ使う

8時間 → **1.5時間** 記事1本（執筆～公開）の人の時間



週次KPIレポートを自動生成

困りごと 毎週 Google アナリティクスを開いて数字を拾い、先週比を計算し、所感を書くのが手作業で3時間。

- 作ったもの** GA4 から主要指標を取得し、先週比・目標比・気づき・次週の打ち手を含むレビューを毎週自動生成。Markdown でリポジトリに蓄積
- 技術** Google Analytics MCP（公式）、Claude Code plugin、定期実行
- ポイント** 数字の取得は API、解釈だけ AI。数値の創作を防ぐため出典の指標名を必ず併記

3時間 → **0** 分 週次レポート作成にかかる人の時間（読むだけ）

週次マーケティングレビュー 2026-W39

主要指標（先週比）

セッション

1,2XX ▲8%

新規登録

XX ▲2

ブログ流入

XXX ▼3%

気づき

- 記事「〇〇」の検索流入が伸長。関連記事の内部リンク追加を推奨
- LP の CTA クリック率が先週比で低下。ヒーロー文言の A/B を提案

次週の打ち手（3つ）

- 内部リンク追加
- CTA 文言差し替え
- SNS 投稿の時間帯変更

出典: GA4 property（指標名を併記）／生成: 毎週月曜 自動

※ 画面は構成イメージ。数値は伏せています

会議の文字起こしを 課金ゼロ・ローカル完結に

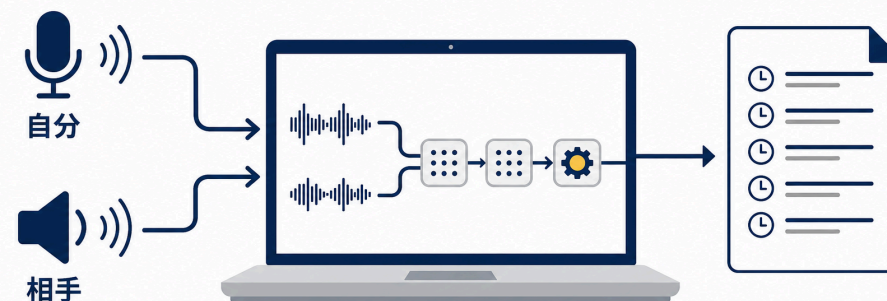
困りごと Meet や Zoom の録画・文字起こしのためだけに、月額プランへ課金したくない。

作ったもの macOS メニューバー常駐の音声入力・会議録音アプリ「Koe」。自分と相手の音声を Mac 内で文字起こしし、決定事項・TODO 付きの議事録 Markdown を自動保存

技術 Swift、ローカル音声認識、Claude Code と半日で開発。
MIT ライセンスで GitHub 公開 (luxgo-inc/Koe)

ポイント 音声データが社外に出ない。機密性の高い打ち合わせでも使える

¥0 /月 ランニング費用。開発は半日



勤怠のPDF回収をなくす Webアプリを1~2時間で

困りごと 月初にアルバイト全員から勤怠 PDF を送ってもらい、転記して集計するのが面倒。既製の勤怠SaaSは少人数には過剰。

作ったもの スマホから出退勤・休憩・交通費を記録し、月間一覧と口座情報まで一画面で見られる勤怠 Web アプリ。本番稼働中

技術 Firebase (Hosting / Firestore / Auth) 無料枠、Claude Code。社内ツール集 StudioKit で公開

ポイント 法定要件や外部システム接続を含まない領域だけ内製。SaaS が正解の領域は勧めない

¥0 /月 ランニング費用。構築 1~2時間・本番稼働中
LUXGO.

LUXGO 勤怠

今日月間口座ログアウト

09:51:54

2026/09/07 (月) 山田 太郎 さん

勤務中

☒ 今日はお仕事する (交通費あり)

退勤

勤務枠: 07:30-

出勤 (最初)
07:30

退勤 (最後)
—

休憩
0分

実働
—

休憩 (分)
0

休憩には食事などの実際の休憩だけを入れてください。中抜けは「退勤 → 再出勤」で勤務枠を分けて記録します。

備考 (任意)
例: 体験会対応 / 早退

時刻を修正する → 月間

保存

データを社外に出さない ローカルAI環境を1台で

困りごと 顧客情報や社内文書を扱う業務は、クラウドのAIに入力できない。でもAIは使いたい。

作ったもの Mac 1台で動く「社内文書に答えるAI」＋「販促文・画像を作るAI」。社内文書は検索して根拠付きで回答、画像生成も同じ機械で完結

技術 Ollama (gemma4)、Open WebUI、RAG (文書検索)、ComfyUI (FLUX 画像生成)。モデル同時常駐数・応答速度を実測して構成を決定

ポイント 台東区産業フェア2026 (11月) で来場者向けに実演予定。オンライン前提の運用設計で「オフライン」は看板にしない

1台 Mac Studio で文書AI・販促文・画像生成を同居



会社サイト・教室サイトを ノーコードから自前実装へ

困りごと ノーコード制作ツールの月額と、フォームや
ブログ更新の制約。AI で作ったページをそのまま載せら
れない。

作ったもの luxgo.jp と教室サイトの2つを、STUDIO から Astro +
Firebase Hosting へ移行。既存URL 22本を維持し、ダウン
タイムなしで切替。問い合わせフォームは Cloud Functions
で自前実装

技術 Astro、Firebase Hosting / Functions、URL チェックの自動
テスト、Search Console 再送信

ポイント 記事や LP を AI で生成して PR → マージで本番反映、とい
う同じ型に載せた

2 サイト ダウンタイム 0 で切替（2026年9月）・月額のツール費を削減



お受けできる案件と、**技術の裏付け**

① 業務自動化の設計・実装

SNS・ブログ・レポート・見積・議事録・メール返信などの「下書き→承認→配信」パイプライン。手順書付きで納品し、1ヶ月の定着サポート。

② 小さな社内ツールの構築

勤怠・貸出台帳・予約・問い合わせ管理など、既製SaaSが過剰な領域を Firebase で短期構築。月額ゼロ～数百円。

③ ローカルAI環境の構築

社内文書に答える AI、販促文・画像の生成環境を、データを外に出さない構成で1台に。

裏付け：E-Space（学習塾向けスケジュール管理 SaaS）

iOS（SwiftUI / Swift 6.2）・Android（Kotlin / Compose）・Web・サーバー（Firebase Cloud Functions）の4プラットフォームを単独で設計・開発し、App Store / Google Play / Web で本番提供中。Stripe サブスクリプション課金、ロール管理（管理者／講師／生徒／保護者）、プッシュ通知、GA4 連携の計測基盤まで実装。

Claude Code / Agent SDK

OpenAI / Gemini API

Python

TypeScript / Node.js

Swift / SwiftUI

Kotlin

Firebase

Stripe

GitHub Actions

Ollama / RAG

Astro

進め方と、ご連絡先

1

ヒアリング（無料）

「毎月これが面倒」を1つ教えてください。AIに向く業務か、既製SaaSが正解かを率直にお伝えします。

➤

2

小さく作って動かす

最初の1つを短期間で実装し、実データで動かして見ていただきます。

➤

3

手順書と一緒に渡す

納品後1ヶ月は、現場で使われる状態になるまで定着をサポート。以後は必要に応じて。

お約束

- AIの出力は必ず人が確認する設計にします
- お預かりするデータの範囲を先に決めます
- 金額・納期は業務を伺ってからご提示します

連絡先

LUXGO株式会社 中川慶悟

luxgo.jp/works ／ luxgo.jp/ai

X: @keigo_luxgo ／ GitHub: luxgo-inc